

Starting Point ★

「通じやすい」英語の習得を目指して、発音の基本を効率的に学習しましょう。
紹介する発音ルールは、120人のベテラン英会話講師の意見から作成した
「日本語話者にとって難しい」音や要素のランキングのデータに基づいています。

今月の音

[θ]

このコーナーのお役立ちポイント

◎正しい発音の仕組み ◎口を動かす練習 ◎2種類の速度で練習

▶日本の学習者が特に苦手な音の発音法と聞き取りのポイントを学ぶ

▶自分で声に出すことで、聞き取りの精度を高め、オーラルコミュニケーション力を向上させる

学習日

| | 日付 | | |
|----------|----|---|---|
| 基本をチェック! | / | / | / |
| スキットで練習! | / | / | / |

Starting Point



Kim's Narration

Let's kick off this month with Starting Point. My choir director insists that the best way to ensure you properly voice the [θ] sound is to look in a mirror. Can you see your tongue? If not, then you probably aren't saying it correctly!

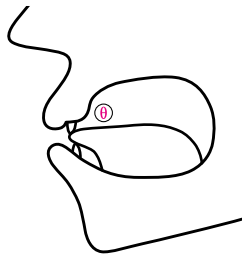
「聞き取るための発音入門」で、今月のキックオフといきましょう。わが合唱団の指揮者は力説しています。[θ]の音をきちんと発声しているか確認する一番の方法は、鏡を見ることだ。自分の舌が見えますか？ 見えなければ、おそらく正しく言えていませんよ！

基本をチェック！

まずは今月の音について、発音の仕組みや聞こえ方を押さえましょう。

[θ]の音の特徴

日本の学習者は[θ]を「さ行」の音[s]で置き換え、thinkを「シンク」、thank youを「サンキュー」のように発音する傾向があります。実は、[θ]の音は世界の言語の中でも非常に珍しく、ほかの多くの非ネイティブスピーカーも同じ問題を抱えています。やっかいなことに、[θ]と[s]の違いで意味が大きく異なる単語は数多くあります（例：thinkとsink）。ただし、[θ]の発音方法は比較的シンプルで、学習者が[θ]の音への意識を高めることによって、発音、聞き取りの能力とも大幅にアップするという研究結果も報告されています。



[θ]の発音法

舌先を歯と歯の間に軽く挟み、すき間から息を出す。「摩擦音」を作ることを意識して

[θ]の発音と聞き取り

▶ 発音の仕方

[θ]の音を発音するときのポイントは、以下の2つです。①舌先を歯と歯の間に「軽く」挟んでください。②そのわずかなすき間から息を吐き出し、「摩擦音」を作るように意識し、発音してください。舌を無理に前に突き出すよりも、歯と舌を軽く触れ合わせて「摩擦音」を作ること意識するのがコツです。

▶ 聞き取りの仕方

[θ]の音を聞き取るときは、日本語の「さ行」の発音に比べて、よりこもった「摩擦音」が聞こえることを確認してください。



課題 1

Track 3 には、今月の音を含む以下の語が3回ずつ収録されています。1回読まれるごとにポーズ(間)の所で、まねて言ってみましょう。

| | | | |
|---|------------------------------|---|-------------------------------|
| 1 | thing [θɪŋ] (物、事) | 5 | bath [bæθ] (風呂) |
| 2 | think [θɪŋk] (考える、思う) | 6 | youth [ju:θ] (若さ) |
| 3 | thank [θæŋk] (～に感謝する) | 7 | worth [wɜ:θ] (～の価値がある) |
| 4 | theme [θi:m] (主題、テーマ) | 8 | sixth [sɪksθ] (6番目の) |

スキットで練習!

今月の音を含む短いスキットと長いスキットを聞き、声に出して体得しましょう。

短いスキット

M
4

課題 2

Track 4 で、ゆっくり読まれた以下のスキットをよく聞きましょう。

色文字で示された今月の音に特に注意してください。

その後、このトラックを聞きながら、音声にやや遅れるようにしてまねて言って(シャドーイング*)みましょう。

*シャドーイングのやり方についての詳細は、「コースガイド」の13~14ページを参照してください。

Ruth: Thurman, is something wrong? You look ^①pale and ^②thin!

Thurman: I think it was something I ate. I've been sick all month.

Ruth: Oh no! Do you think it was that ^③thin broth you ate at Thanksgiving? Remember? In South Carolina with your family.

Thurman: Hmm, maybe. But something tells me it was the ^④three thick chicken thighs / I ate a few Thursdays ago with my ^⑤third cousin, Beth. I think that's what made her sick too.

Ruth: I see. I think you should visit Dr. Perth at the hospital. Do you know how to get there? Take the ^⑥path underneath the bridge / and go straight through the park.

ルース：サーマン、どこか悪いの？ 顔色が悪いし、やせたみたい！

サーマン：食べた物じゃないかと思う。ここ1カ月、ずっと具合が悪いんだ。

ルース：まあ、大変！ 感謝祭で食べた、水っぽいスープのせいだと思う？ 覚えてる？ サウスカロライナで、ご家族と（食べた）。

サーマン：うーん、もしかするとね。でも、3本の太い鶏もも肉のせいじゃないかっていう気がするんだよね、数週間前の木曜日に、3番目のいとこのベスと食べた。それで、彼女も具合が悪くなったんだと思う。

ルース：そうなの。あなた、病院でパース先生に診てもらった方がいいと思うわ。行き方は分かる？ 橋の下の歩道を通して、公園を真っすぐ抜けるのよ。

語注

① pale 血色が悪い、青ざめた / ② thin やせた、弱々しい ★5行目のthinは「(液体が)水っぽい、さらとした」 / ③ broth ★(肉、魚、野菜などの)煮出し汁、スープ / ④ thigh もも、大腿部 / ⑤ path 小道、歩道

M
5

M
6

課題 3

Track 5 とTrack 6 には、「課題2」と同じスキットが普通の速さで収録されています。

まずTrack 5 を聞き、次にTrack 6 で、ポーズの所(各文の後ろと、/ がある場合はその箇所)でまねて言い(リピーティング*)、最後にTrack 5 でシャドーイング*をしましょう。

*リピーティング、シャドーイングのやり方についての詳細は、「コースガイド」の13~14ページを参照してください。

Starting Point

長いスキット

M
7

課題 4

Track 7 で、ゆっくり読まれた以下のスキットをよく聞きましょう。
色文字で示された今月の音に特に注意してください。
その後、このトラックを聞きながらシャドーイングをしましょう。

Dr. Perth: Hello **Thurman**. How are you? Is something the matter?

Thurman: Hello Dr. **Perth**, **thank** you for ^①seeing me. I haven't been feeling well lately. I **think** I may have caught a ^②virus. My **throat** hurts, I'm very **thirsty**, / and my head is ^③**throbbing** ^④on both sides. I have a terrible **toothache**, and my **thighs** hurt too. I feel so ^⑤**pathetic**, Doctor, I can't do anything!

Dr. Perth: Hmm, you're the **fourth** patient I've seen this month with those ^⑥symptoms. I **think** you have the ^⑦"**South Thunder**" ^⑧flu. It's a new ^⑨strain of flu that attacks the **throat**, **mouth** and **thighs**.

Thurman: Oh no! Is there any **threat** of death?

Dr. Perth: Don't worry; it only kills one in **thirty thousand** people. Now, let me take your temperature with this ^⑩thermometer. ... Oh good! It's **thirty-seven point six** degrees, not too high. Take this medicine **three** times a day, / and you'll feel better within a day or two. You can now go home and take a nice warm **bath**. It's also good to place a cold **cloth** on your forehead when you're in bed. If you don't get well by **Thursday**, please come back and see me.

Thurman: **Thank** you, Dr. **Perth**!

パース医師：こんにちは、サーマン。調子はどう？何か問題がありますか？

サーマン：こんにちは、パース先生、診てくださってありがとうございます。最近、具合が良くないんです。何かのウイルスにかかったかもしれません。のどが痛くて乾かし、頭の左右ともずきずき痛みます。歯もすごく痛いし、太ももも痛むんです。ひどく惨めな気分です、先生、何もできないんです！

パース医師：うーん、その症状を持った患者さんを診るのは、今月、あなたで4人目です。「サウス・サンダー」というインフルエンザだと思います。新種のインフルエンザで、のどや口、太ももを攻撃するんです。

サーマン：えっ、そんな！死に至る危険性はあるんでしょうか？

パース医師：心配しないで、死亡するのは3万人に1人だけです。さて、この体温計で体温を測りましょう。……ああ、よかったです！37.6℃で、それほど高くありませんね。この薬を1日3回飲めば、1日か2日で良くなりますよ。もう家へ帰って、温かいお風呂に入るといいですよ。寝ている時、おでこに冷たい布を置いておくのも効果的です。木曜日になっても良くならなければ、また受診してくださいね。

サーマン：ありがとう、パース先生！

語注

① see ～を診察する / ② virus ウイルス ★発音は[váírəs] / ③ throb (頭などが) 痛みでずきずきする / ④ on both sides 両側で、左右で / ⑤ pathetic 哀れな、痛ましい / ⑥ symptom 症状 / ⑦ flu インフルエンザ / ⑧ strain (細菌の) 種、変種 / ⑨ "South Thunder" flu ★架空の病名 / ⑩ thermometer 体温計

M
8M
9

課題 5

Track 8 とTrack 9 には、「課題4」と同じスキットが普通の速さで収録されています。

まずTrack 8 を聞き、次にTrack 9 で、ポーズの所でリピートをし、最後にTrack 8 でシャドーイングをしましょう。

Coach



斉藤一弥(カナダ・マギル大学講師)
モントリオールにもそろそろ春が訪れます。今年は厳冬とされていますが、実際は比較的暖かったようです。